

健康推進課

1 調布市健康づくり推進協議会

予算科目(款・項・目) 20・05・05

[決算書235～237ページ]

市民の総合的な健康づくりを積極的に推進するため、市長の諮問に応じ、各種健康診査事業、健康相談、保健栄養指導、健康教育等について協議し、答申するもの

(1) 委員数 12人(男7人, 女5人)

調布市医師会の代表	2人(男2人)
調布市歯科医師会の代表	2人(男2人)
調布市薬剤師会の代表	1人(女1人)
学識経験者	4人(男2人, 女2人)
東京都多摩府中保健所の代表	1人(女1人)
市職員	2人(男1人, 女1人)

(2) 全体会

回	開催日	議事内容
1	令和2年8月25日	1 令和2年度事業実施計画について (1) 母子保健事業について (2) 予防接種事業について (3) 食育推進事業について (4) 成人保健事業について (5) 自殺対策について (6) 新型コロナウイルス感染症対策について 2 調布市国民健康保険の保健事業について
2	令和3年3月9日	1 各部会の開催結果報告 (1) 母子保健部会報告 (2) 成人保健部会報告 2 自殺対策について 3 食育推進事業について 4 予防接種事業について 5 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施について 6 新型コロナウイルス感染症対策について

(3) 母子保健部会

回	開催日	議事内容
1	令和2年12月4日	1 母子保健事業について 2 ゆりかご調布事業について 3 こんにちは赤ちゃん訪問事業について 4 産後ケア事業について 5 乳幼児健診について 6 こどもの相談室について 7 アレルギー相談事業について 8 予防接種事業について

(4) 成人保健部会

回	開催日	議事内容
1	令和3年2月16日	1 調布市民健康づくりプラン(第3次)の進捗状況(中間評価)について 2 がん検診の状況について 3 コロナ禍における成人保健事業の状況について 4 受動喫煙防止に関する取組 5 特定健診・特定保健指導について

2 健康活動ひろば 予算科目（款・項・目）20・05・05 [決算書237ページ]

市民の健康の保持増進を図るための事業のほか、保健衛生関係機関等が健康づくりのための活動を展開するために設置されたもの

(1) 保健衛生関係機関等の利用

各種健康相談、健康診査及び健康教育のほか、市民の健康の保持増進を図る業務を行う機関又は法人に場を提供した。

年 度	使用可能区分総数 (1日6区分2時間単位)	使用区分総数 (区分)	使用率 (%)
30	2,195	1,367	62.3
元	2,196	1,469	66.9
2	1,354	736	54.4

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4・5月及び令和3年1月9日から同年3月21日まで使用を休止

(2) 健康づくり支援事業

身体運動を取り入れた健康づくりを活動目的とする団体に、活動の場を提供した。

ア 利用室名 健康活動室A・B及び健康活動室こかげの2室

イ 年間利用状況

年度	事業設定 (日)	利用人数 (人)	利用可能区分総数 (1日6区分2時間単位)	利用区分総数 (区分)	利用率 (%)
30	233	6,488	1,919	1,176	61.3
元	250	7,088	2,013	1,376	68.4
2	163	4,941	1,336	920	68.9

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月・5月及び令和3年1月9日から同年3月21日まで使用を休止

ウ 利用抽選会における参加希望団体数

年度	回（抽選対象月）	第1回 (7月～9月)	第2回 (10月～12月)	第3回 (1月～3月)	第4回 (4月～6月)
	30		16	19	19
元		24	20	20	22
2		16	19	24	26

3 東京都医療費助成等事務 予算科目（款・項・目）20・05・05

[決算書237ページ]

東京都が所管する医療費助成に関する市民からの申請及び届出について、都から委託を受け、それらの受理を行った後、進達するもの (単位：件)

申請書等受理件数	30年度	元年度	2年度
東京都大気汚染健康障害者医療費助成	757	661	594
小児慢性特定疾病医療費助成	196	201	120
東京都原子爆弾被爆者等援護事務	44	36	37

4 調布市小児慢性特定疾病児童等日常生活用具給付事業

予算科目（款・項・目）20・05・05

※ 決算額がなく決算書への掲載がないため、決算書ページの記載なし

小児慢性特定疾病児童等に対し、特殊寝台等の日常生活用具を給付することにより、日常生活の利便を図るもの

	30年度	元年度	2年度
申請件数（件）	0	1	0

5 調布市特定不妊治療費助成事業

予算科目（款・項・目）20・05・05

〔決算書237ページ〕

医療保険が適用されない不妊治療費の一部を助成することにより、その経済的負担を軽減するもの

	30年度	元年度	2年度
申請件数（件）	136	132	122

6 調布市骨髄移植ドナー支援事業

予算科目（款・項・目）20・05・05

〔決算書237ページ〕

骨髄・末梢血管細胞移植が必要な患者に骨髄等を提供するドナー及びドナーを雇用する事業者を支援するもの

区分	30年度	元年度	2年度
申請件数（件）	1	5	1
助成金額（円）	140,000	560,000	140,000

7 使用済注射針回収費助成事業

予算科目（款・項・目）20・05・05

〔決算書237ページ〕

糖尿病患者がインシュリンを注射するために使用した注射針の回収事業に要する経費を調布市薬剤師会へ助成し、使用済注射針の適正な処理の一助とするもの

	30年度	元年度	2年度
助成金額（円）	444,632	487,304	501,795

8 地域医療対策事業

予算科目（款・項・目）20・05・05

〔決算書237～239ページ〕

休日や夜間における市民の緊急の医療ニーズに対応するほか、地域における診療体制の充実を図ることを目的に、各事業を実施するもの

(1) 休日診療・休日夜間診療

区分	年度	受診者数 （人）	開設日数 （日）	延べ箇所数 （箇所）	1開設当たり 利用者数（人）
休日診療	30	9,204	73	219	42.0
	元	9,275	76	228	40.7
	2	3,136	72	216	14.5
休日歯科診療	30	337	73	74	4.6
	元	384	76	77	5.0
	2	224	72	73	3.1
休日夜間急患 診療	30	794	121	121	6.6
	元	796	126	126	6.3
	2	135	122	122	1.1

(2) 小児初期救急平日準夜間診療事業

区分	30年度	元年度	2年度
開設日数(日)	242	240	242
受診者数(人)	627	574	159
1日平均(人)	2.6	2.4	0.7

(3) 障害者歯科診療事業

区分	30年度	元年度	2年度
開設日数(日)	108	109	99
受診者数(人)	700	649	311

(4) 普通救命講習会（AED講習会）

年度	開催日	参加人数(人)	開催場所
30	平成30年6月23日	4	健康活動ひろば
	平成30年6月24日	15	
元	令和元年6月16日	9	健康活動ひろば
2	令和2年10月17日	6	健康活動ひろば
	令和3年2月27日	7	

9 食育推進事業

予算科目（款・項・目）20・05・05〔決算書239ページ〕

(1) 食育に関する情報の提供

食育コラム市報掲載日	テーマ
令和2年5月5日号	今こそ規則正しい食生活で免疫力を高めましょう
令和2年7月5日号	テイクアウトの食中毒に注意
令和2年9月5日号	日ごろからの備えの大切さ
令和2年11月5日号	毎月19日は食育の日
令和3年3月20日号	コロナ禍の食生活の変化

(2) 食育月間（6月）の取組

ア のぼり旗の設置

調布市食育推進基本計画の基本理念である「食を通じたところとからだの健康づくり」と記載したのぼり旗を市役所前庭，市内公立小・中学校，児童館，公民館など59箇所に設置し，庁内で統一した取組を通して市民に食育への関心・喚起を促すきっかけとした。

イ 庁内放送

毎週月曜日に市関連施設で放送される「おはよう調布」にて周知を図った。

ウ 広報媒体による市民への周知

市報，テレビ広報（J：COMチャンネル）等を活用して市民に周知した。

エ 図書館で関連書籍を配架（令和2年6月）

図書館に依頼し，ブースを設け食事や運動に関する書籍を配架した。

オ 調布市食育講演会の開催

開催日	会場	テーマ	講師	定員(人)
—	文化会館 たづくり 12階	「再発見！日本の食文化～次世代へつなぐおもてなしの心～」	(株) イーフード代表 各国・郷土料理研究家 青木ゆり子氏	—

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(3) 食育セミナー「目指せ！調布っ子食育マイスター」

小学校の4・5年生を対象とした食育講座を通信制で実施した。申込者にオリジナルテキストとワークシートを送付し、ワークシートを提出した児童には、「調布っ子食育マイスター」認定証を授与した。

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の教室型を通信制に変更して実施

ア 認定者数 (単位：人)

30年度	元年度	2年度	平成22年度からの累計認定者数
19	18	40	320

イ 実施内容

受講期間	テーマ	内 容	受講人数 (人)
令和2年 8月1日～ 31日	食を通じたこ ころとからだ の健康づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・食育マイスターの心得 ・我が家の非常時の食について ・自分の味覚について調べよう (協力：埼玉県立大学) ・食べ物を選ぶチカラを身につけよう (協力：オリジン東秀株式会社) 	53

(4) 卓上ミニのぼり旗の作成・設置

9月の食生活改善普及運動月間において、市民の食育への関心を促し、食育推進を図るため、卓上ミニのぼり旗を作成し、市民が集まる庁内関係機関各所の窓口など61箇所に設置した。

(5) 食育を推進する啓発媒体の作成

調布市食育推進基本計画の「体の分野」の成果指標である「朝食欠食者の割合を下げる」ため、朝食の利点を記載したオリジナルポケットティッシュ2,000個を作成した。令和3年度から乳幼児健診会場やこども歯科相談室会場、保健センター窓口、本庁2階総合案内などで使用する。

10 保健事業 予算科目(款・項・目) 20・05・05 [決算書239～241ページ]

市民の健康を確保するため、訪問指導、健康診査及び検診を実施するもの

(1) 訪問指導

区分	30年度	元年度	2年度
実人員 (人)	127	121	139
延べ件数 (件)	226	192	192

(2) 健康診査

ア 個別通知による健康診査

健診名	年度	通知者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健 診 結 果 (人)			
					異常なし	要指導	要医療	治療継続
健康増進健診(35歳)	30	3,346	486	14.5	123	227	130	6
	元	3,476	474	13.6	99	267	107	1
	2	3,236	352	10.9	129	143	76	4
健康増進健診(40歳以上)	30	2,363	568	24.0	11	105	142	310
	元	2,336	544	23.3	16	101	122	305
	2	2,336	521	22.3	24	92	112	293
特例項目外健診	30	31,989	16,680	52.1				
	元	30,853	16,263	52.7				
	2	31,330	14,254	45.5				

イ 申込みによる健康診査

健診名	年度	申込者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)
特例項目外健診 (社保・申込制)	30	120	107	89.2
	元	121	109	90.1
	2	143	113	79.0

(3) がん検診等

ア 個別通知による検診

検診名	年度	通知者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果(人)			発見患者数(人)	発見率(%)
					異常なし	要精密	その他		
胃がん (集団) バリウム	30	18,441	1,602	8.7	1,202	64	336	0	0.00
	元	18,812	1,243	6.6	924	32	287	0	0.00
	2	18,113	947	5.2	695	38	214	0	0.00
胃がん (個別) バリウム	30	62,814	9,599	15.3	8,143	899	557	22	0.23
	元	63,644	8,049	12.6	6,458	612	979	14	0.17
	2	64,082	6,259	9.8	5,121	537	601	11	0.18
胃がん (個別) 内視鏡	30	—	—	—	—	—	—	—	—
	元	7,041	822	11.7	123	117	582	5	0.61
	2	11,621	1,364	11.7	92	147	1,125	4	0.29
大腸がん	30	81,255	24,273	29.9	22,228	2,045	0	59	0.24
	元	82,456	23,542	28.6	21,484	2,058	0	61	0.26
	2	82,621	21,425	25.9	19,630	1,795	0	56	0.26
子宮 頸がん	30	11,316	2,393	21.1	2,332	55	6	8	0.33
	元	11,718	2,375	20.3	2,322	52	1	3	0.13
	2	11,378	2,016	17.7	1,971	45	0	1	0.05
肝炎 ウイルス (40歳)	30	3,714	657	17.7	657	0	—		
	元	3,697	601	16.3	598	3	—		
	2	3,445	502	14.6	501	1	—		
歯周病	30	20,552	1,735	8.4	156	1,088	491		
	元	20,560	1,775	8.6	154	1,099	522		
	2	19,747	1,486	7.5	124	963	399		

※ 胃がん(集団)は、50歳が集団(バリウム)または申込みの内視鏡のいずれか選択できるため、通知者数が重複している。

※ 胃がん(個別)内視鏡は、令和元年度から実施した。60、62、64、66、68歳はバリウムまたは内視鏡のいずれか選択できるため、通知者数が重複している(66、68歳は令和2年度から実施)。

イ 申込みによる検診

検診名	年度	申込者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果(人)			発見患者数(人)	発見率(%)
					異常なし	要精密	その他		
胃がん バリウム	30	739	481	65.1	389	33	59	0	0.00
	元	454	278	61.2	215	15	48	0	0.00
	2	458	269	58.7	216	27	26	0	0.00
胃がん 内視鏡	30	—	—	—	—	—	—	—	—
	元	495	369	74.5	61	22	286	1	0.27
	2	461	333	72.2	28	27	278	0	0.00

胃がん リスク	30	452	351	77.7	262	89	—	0	0.00
	元	258	188	72.9	120	68	—	0	0.00
	2	277	180	65.0	144	36	—	0	0.00
大腸がん	30	936	672	71.8	635	37	0	0	0.00
	元	715	485	67.8	459	26	0	0	0.00
	2	745	524	70.3	498	26	0	0	0.00
子宮 頸がん	30	985	713	72.4	705	7	1	0	0.00
	元	812	558	68.7	544	14	0	0	0.00
	2	872	608	69.7	598	10	0	0	0.00
前立腺 がん	30	310	271	87.4	134	12	125	0	0.00
	元	275	215	78.2	94	6	115	0	0.00
	2	295	227	76.9	109	9	109	0	0.00
乳がん	30		2,494		2,196	241	57	13	0.52
	元		2,457		2,207	207	43	14	0.57
	2		1,842		1,635	170	37	9	0.49
肺がん	30	680	566	83.2	556	10	0	0	0.00
	元	831	677	81.5	653	21	3	0	0.00
	2	540	455	84.3	442	13	0	0	0.00
肝炎 ウイルス (41歳以上)	30	85	73	85.9	70	3	—		
	元	50	42	84.0	42	0	—		
	2	40	30	75.0	29	1	—		
歯周病	30	602	288	47.8	29	160	99		
	元	485	212	43.7	33	111	68		
	2	543	217	40.0	16	132	69		
後期高齢者 歯科	30	—	—	—	—	—	—		
	元	27	12	44.4	9	0	3		
	2	67	30	44.8	21	2	7		
骨粗しょう 症	30		231		86	84	61		
	元		223		91	80	52		
	2		131		47	51	33		

※ 受診率は、申込者数に対する受診者数の割合

※ 検診結果の「その他」は、がん以外の疾患

※ 胃がん（内視鏡）検診及び後期高齢者歯科健診は、令和元年度から実施

※ 子宮頸がん及び乳がん検診は、がん検診推進事業（下記ウ）の対象者は含まない

※ 歯周病検診の「その他」は、要指導者数

※ 後期高齢者歯科健診の「要精密」は、機能低下の該当者数。「その他」は、機能低下の可能性の該当者数

※ 骨粗しょう症検診の「その他」は、要指導者数

ウ 「がん検診推進事業」による検診

国の「がん検診推進事業実施要綱」により、当該年度中の4月2日から翌年4月1日までに下記の年齢に達する市内在住の対象者に、受診無料クーポン券を送付した。

区分	年齢
乳がん検診	41歳
子宮頸がん検診	21歳

受診期間は、令和2年7月1日から翌年2月28日までとした。

なお、令和2年度中の4月1日から乳がん無料受診クーポン券の到着までに市の乳がん検診を受診した対象者には、自己負担金1,500円について償還払いを行った(3件)。

実施状況

検診名	年度	通知者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	検診結果(人)			発見患者数(人)	発見率(%)
					異常なし	要精密	その他		
乳がん	30	1,768	355	20.1	298	49	8	1	0.28
	元	1,844	342	18.5	298	38	6	0	0.00
	2	1,831	348	19.0	323	23	2	1	0.29
子宮頸がん	30	1,270	85	6.7	83	2	0	0	0.00
	元	1,312	80	6.1	78	2	0	0	0.00
	2	1,239	124	10.0	120	4	0	0	0.00

11 「調布市とアフラックとのがん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定書」に基づく協働事業 予算科目(款・項・目) 20・05・05

※ 決算額がなく決算書への掲載がないため、決算書ページの記載なし

調布市とアフラックとの協働により、がんに関する啓発及び検診受診率向上に向けた各種事業や取組を実施し、広く市民の健康増進を図るもの

事業名	実施日	内容
※「アフラックススポーツガーデン」での普及啓発	—	—
市職員等による小児がん患者支援募金活動	令和2年9月23日～10月7日	小児がんの子どもたちとその家族への支援として、調布市職員や福祉関係団体等を対象に募金の呼び掛けを行った。
※小児がん経験者・がん遺児奨学金制度の街頭募金	—	—

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

12 健康づくり推進事業 予算科目(款・項・目) 20・05・05 [決算書241ページ]

市民の健康づくりを推進するための各種健康相談、保健栄養指導等の事業を実施するもの

(1) 健康情報の提供

ア 健康講座放送委託

調布エフエム放送に委託し、令和2年10月から令和3年3月までの期間、健康の維持や健康な生活を過ごすための講話、各種検診の勧めのほか、医師や歯科医師等による健康に関する情報提供番組を制作し、「ひとくち健康メモ」と題して26回にわたり放送した。

イ 健康ガイドの発行

健(検)診、予防接種等の内容や日程を記載した「調布市健康ガイド」(B3版四つ折り)を作成し、全戸配布した。

ウ かかりつけ医の普及

医療情報提供業務を調布市医師会に委託し、かかりつけ医の紹介や地域に根ざした情報を調布市医師会ホームページに掲載して、広く市民に周知した。

(2) 健康教育

事業名	年度	開催数 (回)	受講者 (人)	
市民医学講座	30	1	126	
	元	1	300	
	2	※1	—	
ヘルスアップ教室	30	1	20	
	元	1	40	
	2	※1	—	
骨粗しょう症予防教室	30	9	284	
	元	8	223	
	2	5	132	
今からはじめる健康づくり教室	成人編	30	4	56
		元	4	61
		2	4	41
	親子編	30	17	557
		元	18	503
		2	※2	2
	学童編	30	22	925
		元	27	1,084
		2	※2	—

事業名	年度	開催数 (回)	受講者 (人)
歯と健康のつどい	30	1	833
	元	1	251
	2	※3	—
乳がん自己触診法健康教育	30	42	1,126
	元	41	898
	2	26	603
肺がん予防健康教育	30	10	566
	元	10	677
	2	※1	—
地域健康教育	30	21	720
	元	14	247
	2	5	126

※1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。

※2 今からはじめる健康づくり教室は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、従来の教室型を中止した。親子編は、希望施設のみ実施し、学童編は、全学童に資料を配布した。

※3 歯と健康のつどいは、式典は未実施だが、8020表彰者数と図画ポスター・標語コンクール応募者数を記載

(3) 健康相談

事業名	年度	開催数 (回)	相談者数(人)
地域健康相談	30	20	180
	元	16	132
	2	※	—

事業名	年度	開催数 (回)	相談者数(人)
栄養相談	30	18	74
	元	18	86
	2	※	14

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年度の地域健康相談を中止。栄養相談事業を令和2年4月1日から同年6月3日まで中止

(4) 健康手帳

ア 交付対象者 40歳以上の交付を希望する市民

イ 交付数 (単位: 件)

30年度	元年度	2年度
534	524	378

(5) 東京都薬物乱用防止推進調布地区協議会

ア 設置目的 地域に根ざした薬物乱用防止の啓発活動を推進し、薬物乱用の根絶を図るもの
イ 組織 東京都薬物乱用防止指導員として都知事から委嘱を受けた9人により構成。さらに、薬物乱用防止啓発活動に熱意と理解のある人も会員となることできる。

ウ 委員数 9人（男4人，女5人）

調布市医師会の代表	1人（男1人）
調布市薬剤師会の代表	1人（女1人）
調布地区防犯協会の代表	1人（女1人）
調布市民生児童委員協議会の代表	2人（男1人，女1人）
調布分区保護司会の代表	2人（女2人）
調布市青少年問題協議会の代表	1人（男1人）
調布市健全育成推進地区代表者連絡協議会の代表	1人（男1人）

エ 任期 2年（平成31年4月1日から令和3年3月31日まで）

オ 会議の内容，開催日及び開催場所

会議の内容	開催日	開催場所
総会	令和2年6月	書面開催
ポスター・標語選考会	令和2年10月2日	保健センター
研修会	令和3年3月26日	保健センター
役員会	令和3年3月26日	保健センター

カ 事業の実施内容及び開催日

事業の実施内容	開催日
街頭啓発活動	
社会を明るくする運動	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
薬物乱用防止ポスター・標語の募集 （応募数ポスター315点，標語942点）	令和2年6月～9月
薬物乱用防止ポスター・標語展	令和2年12月1日～18日

13 受動喫煙防止対策事業 予算科目（款・項・目）20・05・05〔決算書241ページ〕

(1) 調布市受動喫煙防止条例の周知啓発

令和元年7月1日に施行した調布市受動喫煙防止条例をより広く知ってもらうための広報活動を実施するもの

ア チラシの全戸配布

受動喫煙防止のためのチラシを作成し，令和3年3月に全戸配布した。

イ 喫煙マナーアップ・受動喫煙防止キャンペーン

環境政策課と共同で，京王線各駅における清掃活動等を通じた周知活動を実施した。

ウ その他

ポスター・市報・ホームページ・テレビ広報等による広報活動を実施した。

(2) 調布市受動喫煙等に関する庁内連絡会

受動喫煙防止対策を庁内連携により推進していくため，関係各課及びタバコ対策アドバイザーを構成員とした連絡会を3回開催した。

(3) 調布市受動喫煙ゼロの店登録事業

ア 概要

店舗屋内禁煙や敷地内禁煙を実施している市内飲食店を「調布市受動喫煙ゼロの店」として登録する。登録店に禁煙ステッカーを配布，市のホームページでも紹介する。事業者向けリーフレット及び市民向けチラシを配布し認知度向上を図った。登録店を紹介するガイドブックを発行し，受動喫煙のない環境づくりを推進する。

イ 開始日

平成30年1月20日

ウ 登録店舗数（各年度末時点）

（単位：件）

年度 \ 区分	店舗屋内禁煙	敷地内禁煙	合計
30	59	13	72
元	66	14	80
2	65	16	81

(4) 禁煙相談

ア 内容 医師による禁煙相談（問診，呼気中一酸化炭素濃度測定，医師相談）を実施

イ 対象者 禁煙希望者またはその家族（市民）

ウ 周知方法 市報及びチラシ

エ 実施状況

年度	開催数（回）	利用者数（人）
30	1	2
元	2	3
2	1	1

14 調布市自殺対策計画の推進

予算科目（款・項・目）20・05・05

〔決算書241ページ〕

市民の誰もが自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し，共に生きることを支えるための取組を包括的に推進していくために，「自殺対策についての基本認識」を踏まえ，「調布市自殺対策計画」に基づき取組を推進した。

(1) 計画期間

平成31年度から令和6年度まで

(2) 取組の内容

ア ゲートキーパーに関する講話

対象	実施回数
民生委員・健康教育参加者等	6回

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により対面での健康教育の数が減少

イ こころの健康講演会

日程	テーマ	対象者	参加人数
令和3年1月22日	「市民のSOS」にどう気づき，対応するか	市職員	22人

ウ 調布市こころといのちのネットワーク会議の実施

自殺の危機的要因の解消や複雑化の防止に向けて地域のネットワークを強化し，連携を深めるために，実務者で構成する会議を開催した。

日程	内容	参加人数
令和3年3月26日	オンラインにて実施 (1) 国・都・調布市の自殺の現状について (2) 令和2年度健康推進課の自殺対策にかかる取組について (3) コロナ禍における各部署の現状，取組，課題について	16人

15 母子保健事業 予算科目（款・項・目）20・05・05 [決算書241～247ページ]

発育発達の異常の早期発見や保護者の子育てに対する不安を解消し、親子とも健やかに暮らせるよう、下記の事業等を実施するもの

(1) 妊娠届出状況（母子健康手帳交付）（単位：件）

年度	受付先 保健センター	子ども家庭支援センターすこやか	市民課	神代出張所	合計
30	1,413	269	176	118	1,976
元	1,509	276	50	47	1,882
2	1,579	200	—	—	1,779

※ 令和元年10月に交付窓口を保健センターと子ども家庭支援センターに集約した。

(2) ゆりかご調布面接実施状況（単位：件）

年度	実施場所 保健センター	子ども家庭支援センターすこやか	※オンライン面接 (保健センター) (再掲)	合計
30	1,739	268	—	2,007
元	1,728	279	—	2,007
2	1,735	195	3	1,930

※ 市外で母子健康手帳の交付を受けた後、転入した妊婦の面接も含む。

※ オンライン面接は、令和3年3月から実施

(3) 新型コロナウイルス感染症対策に係る育児パッケージの配布

ア 内容

令和2年度は妊婦への感染防止の観点から、衛生用品の購入や健診時等のタクシー移動に利用できる育児パッケージ（交通系ICカード）を配布した。

イ 対象者

出産予定日が令和2年4月1日以降でゆりかご調布面接を受けた妊婦（単位：人）

区分		妊娠中	出産後	合計
窓口	保健センター	1,271	0	1,271
	すこやか	163	0	163
郵送	委託先	1,099	361	1,460
	保健センター	0	22	22
合計		2,533	383	2,916

(4) 産後ケア事業

区分		30年度	元年度	2年度
利用申請者数(人)		202	252	277
利用者数(実人数)	※1 デイサービス	115	110	114
	※2 ショートステイ			13
利用者数(延べ人数)	※1 デイサービス	278	278	271
	※2 ショートステイ			14

※1 デイサービスは、令和2年4月7日から同年5月6日まで病院の実施施設は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため受け入れを中止

※2 ショートステイは、令和2年12月から実施

(5) 訪問指導

事業名(種別)	区分	30年度	元年度	2年度
妊産婦訪問指導	実人員(人)	1,907	1,822	1,544

	延べ件数 (件)	2,005	2,001	1,647
こんにちは赤ちゃん訪問指導 (おおむね生後4か月までの乳児を対象。未熟児分除く。)	実人員 (人)	1,874	1,773	1,495
	延べ件数 (件)	1,980	1,924	1,773
未熟児訪問指導	実人員 (人)	39	29	25
	延べ件数 (件)	47	38	31

(6) アレルギー相談

相談区分	区 分	30年度	元年度	2年度
医師相談	開催回数(回)	12	6	※ 3
	相談者数(人)	32	16	5
専門相談員相談	相談者数(人)	213	399	188
相談方法	面接(件)	75	201	103
	電話・メール(件)	138	198	85

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため医師相談を3回中止

(7) 健康相談

事業名	区 分	30年度	元年度	2年度
こころの相談	開催回数(回)	121	119	114
	相談者数(人)	280	274	240
ことばの相談	開催回数(回)	78	77	73
	相談者数(人)	230	214	205
うんどうの相談	開催回数(回)	12	11	7
	相談者数(人)	31	22	14
グループワーク	開催回数(回)	78	70	62
	相談者数(人)	1,153	1,066	703

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、個別相談（こころの相談、ことばの相談及びうんどうの相談）は、令和2年3月30日から同年5月6日まで、グループワークは令和2年2月27日から同年6月16日まで事業を中止

(8) 虐待予防メッセージ活動及びミニグループワーク

区 分	30年度	元年度	2年度
開催回数(回)	36	32	—
参加者数(人)	796	686	—

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月27日からミニグループワークを中止

(9) 親と子のメンタルケア相談

区 分	30年度	元年度	2年度※2
開催回数(回)	24	22	20
参加者数(人) ※1	143	124	105

※1 参加者数は、親と子の合計

※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月5日から同年5月31日まで相談を中止

(10) 親と子のメンタルケア相談（第2グループ）

区 分	30年度	元年度	2年度※2
開催回数(回)	12	11	10
参加者数(人) ※1	143	131	84

※1 参加者数は、親と子の合計

※2 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年3月11日から同年5月31日まで相談を中止

(11) 健康教育

事業名	区分	30年度	元年度	2年度	
もうすぐママ・パパ教室※1, 2	開催回数(回)	60	55	23	
	受講者数(人)	1,537	1,414	615	
	母親学級(4回コース) ※令和2年度は2回コース	開催回数(回)	36	33	9
		受講者数(人)	522	449	138
	両親学級(土曜1回コース)	開催回数(回)	24	22	14
		受講者数(人)	1,015	965	477
リプロダクティブ・ヘルス※1, 3	開催回数(回)	36	33	31	
	受講者数(人)	165	135	142	
わくわく育児教室※1	開催回数(回)	24	22	16	
	受講者数(人)	576	509	224	
	こあらクラス	開催回数(回)	12	11	8
		受講者数(人)	342	318	137
	らいおんクラス	開催回数(回)	12	11	8
		受講者数(人)	234	191	92
乳幼児歯科健康教育※1 (1歳6か月児・3歳児以外)	開催回数(回)	78	73	45	
	受講者数(人)	1,675	1,474	736	
地域健康教育(子育てひろば)※1	開催回数(回)	22	22	17	
	受講者数(人)	585	450	253	

※1 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、もうすぐママ・パパ教室、リプロダクティブ・ヘルス、わくわく育児教室、乳幼児歯科健康教育及び地域健康教育は、緊急事態宣言期間中は中止した。

※2 もうすぐママ・パパ教室は、緊急事態宣言期間中に中止した補完措置としてミニ講義を実施した(2回実施。参加者25人)。

※3 リプロダクティブ・ヘルスは、受胎調節や避妊方法等従来の家族計画指導を含め、生涯を通じた女性の健康を支援する事業

(12) 妊産婦健康診査

ア 一般

事業名	年度	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診結果(人)		
						異常なし	有所見	
妊婦健康診査	1回目	30	/	1,976	1,916	97.0	1,822	94
		元	/	1,882	1,862	98.9	1,811	51
		2	/	1,779	1,688	94.9	1,651	37
	2回目	2	/	/	1,685	/	1,657	28
	3回目	2	/	/	1,653	/	1,628	25
	4回目	2	/	/	1,663	/	1,628	35
	5回目	2	/	/	1,663	/	1,611	52
	6回目	2	/	/	1,659	/	1,555	104
	7回目	2	/	/	1,600	/	1,521	79
	8回目	2	/	/	1,511	/	1,447	64

	9回目	2			1,402		1,339	63
	10回目	2			1,314		1,263	51
	11回目	2			1,170		1,134	36
	12回目	2			937		918	19
	13回目	2			571		560	11
	14回目	2			289		283	6
妊婦超音波検査	30				1,771		1,696	75
	元				1,723		1,654	69
	2				1,689		1,641	48
妊婦子宮頸がん検診	30				1,473		1,403	70
	元				1,787		1,763	24
	2				1,651		1,648	3
産婦健康診査(集団)	30	36	1,977	1,939	98.1	1,891		48
	元	33	1,862	1,698	91.2	1,660		38
	※2	31	1,737	1,114	64.1	1,081		33
産婦健康診査(精密検査)	30		0	0	0	0	0	0
	元		0	0	0	0	0	0
	2		0	0	0	0	0	0

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月から同年6月まで健康診査(集団)を中止した。

イ 歯科

事業名	年度	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	有所見率(%)		
					歯周疾患	歯石	う歯
妊婦歯科健康診査(個別)	30	1,976	806	40.8	63.2	75.2	46.0
	元	1,882	799	42.5	62.0	76.5	43.9
	2	1,779	721	40.5	64.4	77.5	48.3

ウ 妊婦健康診査費用助成

	30年度	元年度	2年度
申請件数(件)	410	371	363

(13) 乳幼児健康診査

ア 一般

事業名	年度	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	健診結果(人)		
						異常なし	有所見	不明
3~4か月児健康診査(集団)	30	36	1,977	1,974	99.8	1,208	766	0
	元	33	1,862	1,723	92.5	1,022	701	0
	※2	31	1,986	1,737	87.5	1,017	720	0
6~7か月児健康診査(個別)	30		1,977	1,980	100.2	1,881	99	0
	元		1,862	1,843	99.0	1,745	98	0
	※2		1,986	1,758	88.5	1,689	69	0
9~10か月児健康診査(個別)	30		1,977	1,980	100.2	1,895	85	0
	元		1,862	1,826	98.1	1,740	86	0
	※2		1,986	1,736	87.4	1,686	50	0
1歳6か月児健康診査(集団)	30	36	2,112	2,083	98.6	1,338	745	0
	元	34	2,014	1,839	91.3	1,233	606	0
	※2	30	2,129	1,975	92.8	1,306	669	0

3歳児 健康診査 (集団)	30	36	2,055	2,006	97.6	1,209	797	0
	元	34	2,100	1,936	92.2	1,167	769	0
	※2	31	2,362	2,161	91.5	1,315	846	0
経過観察 健診	30	12	124	118	95.2	80	38	0
	元	12	131	123	93.9	94	29	0
	※2	10	75	68	90.7	52	16	0
発達健康 診査	30	12	119	112	94.1	51	61	0
	元	12	120	114	95.0	65	49	0
	※2	10	97	92	94.8	38	54	0
精密健康 診査	30		326	301	92.3	39	264	23
	元		303	325	107.3	28	229	68
	※2		303	230	75.9	19	211	0

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月から同年6月まで健康診査(集団)を中止した。また、令和2年4月20日から6月末、令和3年1月18日から2月末まで個別健診を実施した。受診者数は、集団と個別の合計。

※ 集団健康診査の対象者は、令和元年度より転入者を含める。

イ 歯科

事業名	年度	実施回数(回)	対象者数(人)	受診者数(人)	受診率(%)	有所見率 (%)			
						う歯	不正咬合	軟組織	その他
1歳6か月 児歯科健康診査	30	36	2,112	2,083	98.6	0.5	9.2	0.4	18.1
	元	33	2,014	1,836	91.2	0.7	9.9	0.5	20.2
	※2	43	2,129	1,839	86.4	0.7	11.6	0.7	19.5
3歳児 歯科 健康診査	30	36	2,055	2,005	97.6	6.4	16.1	0.3	16.8
	元	33	2,100	1,935	92.1	7.1	18.9	0.4	17.6
	※2	46	2,362	1,979	83.8	5.1	17.0	0.7	19.0

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、歯科健診の回数を増やし、人数を抑制して対応した。

ウ 新生児聴覚検査

確認者数(人)		元年度	2年度
		1,724	1,737
実施者数(人)		1,697	1,725
内訳	パス件数(反応あり)(人)	1,683	1,714
	リファー件数(要再検査)(人)	14	11
	リファー率(%)	0.8	0.6
不明・未実施者数(人)		27	12

エ 新生児聴覚検査費用助成

	元年度	2年度
申請者数(人)	201	254

(14) こども歯科相談室

ア 歯科教室

種別		30年度	元年度	2年度
健康診査	実施回数(件)	78	73	51
	利用者数(人)	1,692	1,485	785

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月から同年6月まで相談を中止した。中止期間中、希望者による相談を6回実施した。

イ 歯科矯正相談

区 分	30年度	元年度	2年度
開催回数（回）	6	5	4
相談者数（人）	19	13	10

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年4月、8月の相談を中止した。

ウ 食べ方相談（口腔機能の獲得期である乳幼児期に対する事業）

区 分	30年度	元年度	2年度
開催回数（回）	5	6	5
参加者数（人）	16	20	16

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年5月の相談を中止した。

(15) 母子栄養強化乳製品支給扶助 (単位:件)

種 別	30年度	元年度	2年度
妊産婦	1	5	0
乳幼児	4	21	12
計	5	26	12

(16) 妊産婦・乳幼児保健指導票交付 (単位:件)

種別		30年度	元年度	2年度
妊婦	交付件数	0	2	0
	利用件数	0	1	0
産婦	交付件数	1	1	0
	利用件数	1	0	0
乳幼児	交付件数	1	6	0
	利用件数	1	4	0
計	交付件数	2	9	0
	利用件数	2	5	0

(17) 養育医療給付

	30年度	元年度	2年度
申請件数（件）	55	55	42

(18) 低出生体重児届出の受理

	30年度	元年度	2年度
受理件数（件）	201	179	144

16 予防接種事業 予算科目（款・項・目）20・05・10 [決算書247～251ページ]

感染症を予防し、まん延を防ぐことにより市民の生命と健康を守るため実施するもの

(1) 定期予防接種

ア 実施状況

種 別		30年度	元年度	2年度※1		
A類 疾病 (個別 接種)	4種混合 I期 ジフテリア 百日せき 破傷風	1回目	通知者数(人)	2,064	1,906	1,825
			実施者数(人)	1,980	1,877	1,770
			接 種 率(%)	95.9	98.5	97.0
	不活化ポリオ	2回目	実施者数(人)	1,974	1,924	1,823
			接 種 率(%)	95.6	100.9	99.9

		3回目	実施者数(人)	2,003	1,950	1,817
			接種率(%)	97.0	102.3	99.6
		追加	通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	2,126	1,962	2,020
			接種率(%)	101.7	91.6	103.5
3種混合 I期 ジフテリア 百日せき 破傷風	1回目		通知者数(人)	2,064	1,906	1,825
			実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	2回目		実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	3回目		実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	追加		通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	1	0	0
		接種率(%)	0.0	0.0	0.0	
2種混合 II期 ジフテリア 破傷風			通知者数(人)	1,834	1,962	1,968
			実施者数(人)	1,348	1,301	1,545
			接種率(%)	73.5	66.3	78.5
急性灰白髄炎 I期(ポリオ) ※不活化ワクチン	1回目		通知者数(人)	2,064	1,906	1,825
			実施者数(人)	1	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	2回目		実施者数(人)	3	0	0
			接種率(%)	0.1	0.0	0.0
	3回目		実施者数(人)	5	1	0
			接種率(%)	0.2	0.1	0.0
	追加		通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	23	3	3
		接種率(%)	1.1	0.1	0.2	
麻しん 風しん 混合	I期		通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	2,095	1,957	1,844
			接種率(%)	100.2	91.4	94.5
	II期		通知者数(人)	1,957	2,023	2,132
			実施者数(人)	1,837	1,897	2,009
			接種率(%)	93.9	93.8	94.2
麻しん	I期		通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	II期		通知者数(人)	1,957	2,023	2,132
			実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
風しん	I期		通知者数(人)	2,090	2,142	1,952
			実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0
	II期		通知者数(人)	1,957	2,023	2,132
			実施者数(人)	0	0	0
			接種率(%)	0.0	0.0	0.0

日本 脳 炎	I 期	1回目	通知者数(人)	2,130	2,065	2,099
			実施者数(人)	2,216	2,089	2,314
			接 種 率(%)	104.0	101.2	110.2
		2回目	実施者数(人)	2,184	2,156	2,335
			接 種 率(%)	102.5	104.4	111.2
			追 加	通知者数(人)	2,027	2,155
	実施者数(人)	2,273		2,143	2,135	
	接 種 率(%)	112.1		99.4	104.0	
	II 期※2	対象者数(人)	1,936	1,960	1,918	
		実施者数(人)	2,195	2,020	2,116	
接 種 率(%)		113.4	103.1	110.3		
B C G	対象者数(人)	2,064	1,906	1,825		
	実施者数(人)	2,019	1,947	1,815		
	接 種 率(%)	97.8	102.2	99.5		
ヒ ブ	1回目	通知者数(人)	2,064	1,906	1,825	
		実施者数(人)	1,960	1,828	1,748	
		接 種 率(%)	95.0	95.9	95.8	
	2回目	実施者数(人)	1,974	1,867	1,785	
		接 種 率(%)	95.6	98.0	97.8	
	3回目	実施者数(人)	1,971	1,835	1,894	
		接 種 率(%)	95.5	96.3	103.8	
	追 加	通知者数(人)	2,090	2,142	1,952	
		実施者数(人)	2,075	1,932	2,022	
		接 種 率(%)	99.3	90.2	103.6	
小 児 用 肺 炎 球 菌	1回目	通知者数(人)	2,064	1,906	1,825	
		実施者数(人)	1,944	1,833	1,749	
		接 種 率(%)	94.2	96.2	95.8	
	2回目	実施者数(人)	1,962	1,875	1,778	
		接 種 率(%)	95.1	98.4	97.4	
	3回目	実施者数(人)	1,967	1,921	1,815	
		接 種 率(%)	95.3	100.8	99.5	
	追 加	通知者数(人)	2,090	2,142	1,952	
		実施者数(人)	2,049	1,997	1,919	
		接 種 率(%)	98.0	93.2	98.3	
ヒ ト パ ピ ロ ー マ ウ イ ル ス (子 宮 頸 が ん) ※3	1回目	対象者数(人)	879	885	913	
		実施者数(人)	13	29	173	
		接 種 率(%)	1.5	3.3	18.9	
	2回目	実施者数(人)	12	19	159	
		接 種 率(%)	1.4	2.1	17.4	
	3回目	実施者数(人)	8	19	104	
接 種 率(%)		0.9	2.1	11.4		
水 痘	1回目	通知者数(人)	2,090	2,142	1,952	
		実施者数(人)	2,085	1,977	1,854	
		接 種 率(%)	99.8	92.3	95.0	
	2回目	実施者数(人)	1,977	1,873	2,012	
接 種 率(%)		94.6	87.4	103.1		
B 型 肝 炎	1回目	対象者数(人)	2,064	1,906	1,825	
		実施者数(人)	1,953	1,827	1,728	
		接 種 率(%)	94.6	95.9	94.7	

		2回目	実施者数(人)	1,954	1,882	1,780	
			接種率(%)	94.7	98.7	97.5	
		3回目	実施者数(人)	2,041	1,912	1,839	
			接種率(%)	98.9	100.3	100.8	
		ロタウイルス※4	1価1回目	対象者数(人)			1,825
				実施者数(人)			332
	接種率(%)					18.2	
	1価2回目		実施者数(人)			275	
			接種率(%)			15.1	
	5価1回目		実施者数(人)			487	
			接種率(%)			26.7	
	5価2回目		実施者数(人)			412	
			接種率(%)			22.6	
	5価3回目		実施者数(人)			345	
接種率(%)					18.9		
B類 疾病 (個別 接種)	インフルエンザ ※5		65歳以上	対象者数(人)	49,955	50,503	50,943
		実施者数(人)		16,016	17,648	28,844	
		接種率(%)		32.1	34.9	56.6	
		60歳以上 65歳未満	実施者数(人)	24	25	21	
		高齢者用肺炎球菌 ※6	65歳※6	対象者数(人)	11,438	11,025	11,004
				実施者数(人)	3,410	1,520	1,790
	接種率(%)		29.8	13.8	16.3		
	60歳以上 65歳未満		実施者数(人)	0	0	1	

※1 令和2年度の実施者数には、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う特例措置により、接種期間を延長した者を含む。(A類疾病73件、B類疾病(インフルエンザ除く)27件)

※2 日本脳炎は、平成28年度から、Ⅱ期(9歳)の積極的接種勧奨(個別通知)を再開した。また、特例対象者でⅡ期末接種の18歳に個別通知を行った。

※3 ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)は、平成25年6月14日付けの厚生労働省通知に基づき、積極的勧奨を見合わせている。ただし、定期予防接種であることの周知を図るため、16歳(高校1年)相当に情報提供を行った。

※4 ロタウイルスは、令和2年10月1日から定期予防接種に移行した。

※5 インフルエンザの積極的接種勧奨(個別通知)は行っていない。令和2年10月1日から令和3年1月31日まで、東京都の特別補助事業により自己負担なしになった。

※6 令和2年度経過措置対象者(70歳・75歳・80歳・85歳・90歳・95歳及び100歳の者)を含む。

イ 定期予防接種の機会の拡充

近隣市区との協定等により、定期予防接種を受ける機会の拡充を図った。

(単位:人)

区分	調布市民が他の市区で接種			他の市区民が調布市で接種		
	A類疾病	高齢者用肺炎球菌	インフルエンザ	A類疾病	高齢者用肺炎球菌	インフルエンザ

世田谷区	1,519		633	721		680
三鷹市	1,845	29	931	1,772	34	
狛江市	1,121	17	461	323	18	881
府中市	187		261	859		

ウ 未接種者への再勧奨（個別通知）

- (ア) 麻しん風しんⅡ期 1月下旬発送
(イ) 高齢者用肺炎球菌 2月上旬発送

エ 定期予防接種費助成金

平成29年8月1日から、里帰り等により市が指定する医療機関以外で受けた予防接種費用の助成を開始した。

区分	30年度	元年度	2年度
申請数(件)	103	102	195
助成金額(円)	3,812,503	4,633,453	10,247,580

(2) 法定外予防接種 (単位：人)

種別	対象者	30年度	元年度	2年度
麻しん風しん混合	2歳～7歳6か月未満	63	39	53
おたふくかぜ	1歳～2歳未満	1,029	1,827	1,736

※ おたふくかぜは、平成30年10月1日から法定外予防接種に追加した。

(3) 先天性風しん症候群対策に係る予防接種促進事業

妊娠中の女性への風しんの感染を予防し、胎児の先天性風しん症候群の発生を防止することを目的に、風しん抗体検査及び風しん予防接種費用の一部助成を実施した。

ア 風しん抗体検査 (単位：人)

種別	受検者	うち低抗体価者
風しん抗体検査	30年度	1,549
	元年度	887
	2年度	570

イ 風しん予防接種一部費用助成

種別	接種者数(人)	うち費用免除者数(人)	自己負担額(1回)	公費助成額(1回)	
麻しん風しん混合ワクチン	30年度	652	7	4,000円	4,640円
	元年度	504	5	4,000円	4,800円
	2年度	428	3	4,000円	5,900円
風しん単抗原ワクチン	30年度	103	5	3,000円	3,480円
	元年度	38	0	3,000円	3,600円
	2年度	25	0	3,000円	3,600円

※ 対象者は、19歳以上で次の①から③のいずれかに該当する人。予防接種は抗体検査により、低抗体価（HI抗体価16倍以下、又はEIA価8.0未満）であることが確認された人

①妊娠を希望又は予定している女性、②妊婦の同居者、③①の同居者

風しん患者の増加に伴い、平成30年11月20日から対象者を拡大。（②及び③）

※ 生活保護受給者、中国残留邦人等支援給付受給者及び市民税非課税者は費用免除。

(4) 風しんの追加的対策事業

公的な風しん予防接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象とする抗体検査と風しん第5期定期予防接種

年度	通知者数※	風しん抗体検査	風しん5期定期予防接種
元年度	13,780人	2,316人	455人
2年度	30,119人	4,056人	673人

※ 令和元年度通知対象者：昭和47年4月2日生～昭和54年4月1日生

令和2年度通知対象者：昭和37年4月2日生～昭和54年4月1日生

(5) 結核検診

(単位：人)

種別	年度	直接撮影					
		通知者数	受診者数		判定		
					異常なし	経過観察	要医療
調布市特定健診対象者※1	30	31,989	集団	819	578	106	135
			個別	10,611	7,924	2,315	372
	元	30,853	集団	880	684	164	32
			個別	10,308	7,822	2,215	271
	2	19,136	集団	440	349	75	16
			個別	9,522	7,103	2,143	276
結核検診単独実施対象者※2	30	14,486	1,962		1,511	373	78
	元	15,193	1,972		1,541	365	66
	2	16,686	1,870		1,449	355	66
後期高齢者健診対象者	30	26,731	13,235		7,438	5,149	648
	元	27,313	12,827		7,388	4,921	518
	2	26,767	11,900		6,779	4,640	481
健康増進健診対象者	30	1,690	401		224	148	29
	元	1,654	380		203	161	16
	2	1,646	355		183	155	17

※1 調布市特定健診通知者数は、令和2年度から集計方法を変更した。

※2 結核検診単独実施は、社会保険等への加入者が対象

(6) 予防接種事故給付事業

給付の内容	30年度	元年度	2年度
対象者数(人)	4	3	3
医療費(件)	2	2	2
医療手当(件)	2	2	2
障害年金(件)	2	2	2
死亡一時金及び葬祭料(件)	1	0	0

17 新型インフルエンザ対策 予算科目(款・項・目) 20・05・10 [決算書247ページ]

新型インフルエンザについて、市民への感染拡大の防止を図り、健康被害や社会機能への影響を最小限に抑えることを目的として実施するもの

会議等名称	開催日	内容
新型インフルエンザ住民接種等検討会議	—	※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため未実施

18 新型コロナウイルス感染症対策

予算科目(款・項・目) 20・05・10

[決算書247～251ページ]

(1) 新型コロナウイルス感染症対策本部

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、「調布市健康危機管理対策本部」を新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく対策本部に移行させ、令和2年4月2日付けで「調布市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、市として必要な対策をより迅速に講じるもの

ア 本部構成

本部長（市長），副本部長（副市長，教育長），本部員（調布消防署，各部部長職），アドバイザー（調布市医師会，調布警察署，調布市商工会）

イ 本部会議の開催

新型コロナウイルス感染症対策について，調布市医師会，調布警察署及び調布消防署との連携体制の下，国や東京都の状況に関する情報共有を図るとともに，市の対応等を協議し，迅速かつ適切な対応を図るため開催した。

回	開催日	内 容
1	令和2年4月2日	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市新型コロナウイルス感染症対策本部を設置 ・国・東京都等の動向，市の対応状況について情報共有 ・小・中学校の再開，施設の貸出・開館，イベント等の開催について協議
2	令和2年4月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言を見据え，市の対応状況等について協議 ・国・東京都等の動向について情報共有
3	令和2年4月10日	<ul style="list-style-type: none"> ・国の緊急事態宣言の発出，東京都の緊急事態措置等の実施を受け，感染拡大防止に必要な対応等について協議 ・市独自のコールセンター設置やテレワーク実施等について検討 ・市の取組状況（懸垂幕の作製，調布駅前広場への広告塔の設置，窓口防護措置等）について確認
4	令和2年4月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言の発出及び緊急事態措置等の実施から約2週間が経過するなか，国・東京都の動向について情報共有 ・市の取組状況（マスク等の購入・配布，AIチャットボットの試行導入，庁用車による外出自粛放送等）について確認
5	令和2年5月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・大型連休中の感染防止対策のほか，緊急事態宣言の期間延長に向けた動向等を踏まえた対応等について検討・協議 ・市の取組状況（公遊園遊具の使用禁止措置，自治会への啓発用チラシの配布，東京都と連携した取組等）について確認
6	令和2年5月6日	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言の期間延長を受け，今後の市の対応について協議 ・市の取組状況（特別定額給付金の対応，連休期間中の庁用車による外出自粛放送，PCRセンターの検討等）について確認
7	令和2年5月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・国の緊急事態宣言の区域変更（39県で解除）及び東京都の緊急事態措置等に関わる方針等の決定を受け，市の対応について協議 ・市の取組状況（調布市PCRセンターの概要，特別定額給付金の対応，市の緊急対応等について確認）
8	令和2年5月26日	<ul style="list-style-type: none"> ・国の緊急事態宣言の解除及び東京都の緊急事態措置等の終了を受け，この間臨時休業や一部サービスの休止を実施していた市内の公共施設等に関する開館・利用再開，今後の感染拡大防止に必要な対応等について協議・確認
9	令和2年6月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・この間における市の緊急対応の取組，市内の公共施設等の開館・利用再開状況，今後の感染拡大防止に必要な対応等について協議・確認
10	令和2年7月28日	<ul style="list-style-type: none"> ・感染者数が増加していることを踏まえ，国・東京都の動向，多摩府中保健所管内の各市感染者数及び新規感染者数等について協議・確認
11	令和2年9月25日	<ul style="list-style-type: none"> ・調布市医師会長による新型コロナウイルス感染症に関する専門知識及び現場体験に基づく講話のほか，11月末までの催物の開催制限等について確認

12	令和2年11月24日	・感染者数が急増していることを踏まえ、国・東京都の動向、職員への注意喚起、公共施設の開館・利用における感染拡大防止ガイドライン(変更案)等について協議・確認
13	令和2年12月22日	・感染者数が急増していることを踏まえ、国・東京都の動向、調布市公共施設の開館・利用における感染拡大防止ガイドラインの改訂、ワクチン接種体制整備等について協議・確認
14	令和3年1月12日	・国の緊急事態宣言の発出、東京都の緊急事態措置等の実施を受け、感染拡大防止に必要な対応等について協議、ワクチン接種に向けた庁内体制の拡充について確認
15	令和3年2月4日	・国の緊急事態宣言の延長を受け、東京都の緊急事態措置等の内容、ワクチンの接種体制の確保について確認
16	令和3年3月10日	・国の緊急事態宣言の延長を受け、東京都の緊急事態措置等の内容、ワクチンの接種体制の確保について確認 ・緊急事態宣言を踏まえた市の対応方針等について確認
17	令和3年3月22日	・国の緊急事態宣言の解除を受け、緊急事態宣言の解除に伴う市の対応方針等について確認

(2) 市が実施する行政検査の状況

調布市医師会と連携し、令和2年5月20日に、ドライブスルー方式によりPCR検査ができる「調布市PCRセンター」を開設した（場所は非公表）。

また、感染拡大の拠点となるおそれがある福祉施設等においてPCR検査を実施した。

区分	実施回数（回）	検査数（人）
調布市PCRセンター	90	680
福祉施設等における集団検査	11	214

19 新型コロナウイルスワクチン接種体制の確保

予算科目（款・項・目）20・05・10

〔決算書249～251ページ〕

(1) 新型コロナウイルスワクチン接種対策本部

新型コロナウイルスワクチン接種について、基本方針を決定し、重要事項を審議決定するとともに、関係各部と庁内横断的連携を図るとともに、相互間の総合調整を行うもの

ア 本部構成

本部長（副市長）、本部員（副市長、関係各部長職）

イ 本部会議の開催

新型コロナウイルスワクチン接種について、関係各部と庁内横断的に国や東京都の状況に関する情報共有を図るとともに、市の対応等を協議し、迅速かつ適切な対応を図るため開催した。

回	開催日	内容
1	令和3年1月12日	・新型コロナウイルスワクチン接種対策本部を設置 ・新型コロナウイルスワクチン接種の概要について情報共有
2	令和3年1月18日	・国・東京都の動向について情報共有 ・多摩府中保健所管轄5市の検討状況について情報共有 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制の検討
3	令和3年2月12日	・自治体向け説明会の内容について情報共有 ・ワクチン接種体制（調布駅前広場診療所の接種体制等）の検討
4	令和3年3月22日	・自治体向け説明会の内容について情報共有 ・ワクチン接種体制（接種方法、接種開始日等の決定等）の検討

(2) 新型コロナウイルス予防接種検討会

新型コロナウイルスワクチン接種について、調布市医師会及び調布市薬剤師会との連携の下、

国や東京都の状況に関する情報共有を図るとともに、新型コロナウイルスワクチン接種対策本部から接種体制等に関する提案があったことに対し、提言を行い、より迅速かつ適切な接種体制を構築するため開催した。

回	開催日	内 容
1	令和3年1月13日	・新型コロナウイルスワクチン接種体制の検討
2	令和3年1月26日	・自治体向け説明会の内容について情報共有 ・国・東京都の動向について情報共有 ・新型コロナウイルスワクチン接種体制の検討
3	令和3年2月8日	・ワクチン接種体制（接種会場等）の検討
4	令和3年2月24日	・自治体向け説明会の内容について情報共有 ・ワクチン接種体制（医療従事者・高齢者接種等）の検討
5	令和3年3月18日	・自治体向け説明会の内容について情報共有 ・ワクチン接種体制（医療従事者・高齢者接種等）の検討

(3) 新型コロナワクチンコールセンター

新型コロナウイルスワクチン接種に関する問い合わせに対応するため、コールセンターを設置した。

ア 名称 調布市新型コロナワクチンコールセンター

イ 設置日 令和3年3月5日

(4) 調布駅前広場診療所

新型コロナウイルスワクチン接種について、集団接種会場を確保するため、調布駅前広場に接種会場を設置した。

20 災害時の医療救護体制

地域防災計画に基づき、災害時に調布市医師会、調布市歯科医師会、調布市薬剤師会及び調布市柔道整復師会の協力を得て、緊急医療救護所を設置し、一刻も早い救命措置を行うもの。

緊急医療救護所は、発災からおおむね72時間の超急性期において、限られた医療資源を負傷者の救命・救護に優先させるため、災害拠点病院の近接地に設置する。そこでは、主に傷病者の障害の程度と緊急度によって分別し、治療や搬送先の順位を決定するトリアージや、軽症者に対する応急措置及び搬送を行う。

計画に基づき、市内においては8病院が緊急医療救護所と定められ、災害医療を行う。

緊急医療救護所訓練実施日	場 所	参加人数	過去の実績（実施日）
※中止	東京慈恵会医科大学附属第三病院	—	平成25年11月3日
			平成26年7月27日
			平成27年11月1日
			平成28年11月20日
			平成29年10月29日
			平成30年11月25日
			令和元年12月15日

※ 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応のため中止

※ 令和3年2月10日に東京慈恵会医科大学附属第三病院・狛江市・調布市において通信訓練を実施

21 保健師活動

市民の健康を維持するために、保健師等による個別の相談や保健指導等を実施するもの

(1) 個別援助活動

(単位：人)

区 分	年度	家 庭 訪 問		面 接 相 談 (延べ数)	電 話 相 談 (延べ数)	その他 文書等 (延べ数)	相 談 延べ合計	
		実 数	延べ数					
総 数	30	874	1,283	1,811	3,065	155	6,314	
	元	834	1,233	1,656	2,966	166	6,021	
	2	752	1,072	1,608	3,017	155	5,852	
結核・感染症	30	0	0	0	5	0	5	
	元	0	0	4	179	10	193	
	2	0	0	1	417	2	420	
精神保健	30	78	183	85	298	3	569	
	元	62	114	136	363	30	643	
	2	61	108	76	247	4	435	
心身障害	30	1	1	4	16	2	23	
	元	0	0	4	12	3	19	
	2	2	3	1	2	1	7	
長期療養児	30	1	1	0	6	0	7	
	元	2	4	0	3	2	9	
	2	2	2	2	11	1	16	
成 人	30	15	23	86	76	17	202	
	元	5	9	9	51	13	82	
	2	6	12	5	40	3	60	
その他の疾患	30	35	43	5	10	0	58	
	元	2	10	4	16	3	33	
	2	0	0	6	12	2	20	
妊 産 婦	30	271	348	1,381	605	27	2,361	
	元	284	388	1,175	540	32	2,135	
	2	246	342	1,341	675	56	2,414	
乳 児	30	294	434	151	1,029	47	1,661	
	元	273	374	141	998	27	1,540	
	2	243	342	93	788	73	1,296	
幼 児	30	161	222	90	590	42	944	
	元	137	243	179	531	46	999	
	2	108	160	60	528	12	760	
その他予防接種 等	30	18	28	9	430	17	484	
	元	69	91	4	273	0	368	
	2	84	103	22	297	1	423	
再掲	虐待相談 (※)	30	25	45	52	130	10	237
		元	30	117	87	93	47	344
		2	130	236	34	147	21	438

※ 再掲の虐待相談は、母子及び高齢者を含む。

(2) 家庭訪問の内訳

(単位：人)

区 分	実 数	延 べ 数
-----	-----	-------

		30年度	元年度	2年度	30年度	元年度	2年度	
訪問世帯総数(不在・不明を含む。)		392	358	323	473	507	450	
訪問対象数		874	834	752	1,283	1,233	1,072	
内 訳	結核・感染症	0	0	0	0	0	0	
	精神保健福祉	社会復帰	0	0	3	0	0	17
		老人精神	0	0	0	0	0	0
		アルコール・薬物	1	0	1	1	0	1
		児童・思春期	0	1	0	0	11	0
		心の健康づくり	36	34	41	76	54	53
		一般精神	26	19	13	63	41	33
		その他発達障害等	15	8	3	43	8	4
	心身障害	1	0	2	1	0	3	
	長期療養児	1	2	2	1	4	2	
	成人	生活習慣病	0	0	2	0	0	8
		虚弱老人	0	0	1	0	0	1
		その他家族	15	5	3	23	9	3
	その他の疾患	難病	0	1	0	0	4	0
		公害認定アレルギー	0	0	0	0	0	0
		その他	35	1	0	43	6	0
	妊産婦	妊婦	20	20	49	29	54	84
		産婦	251	264	197	319	334	258
	乳児	未熟児	27	15	14	33	20	20
		新生児	226	223	197	311	299	258
一般乳児		41	35	32	90	55	64	
幼児	161	137	108	222	243	160		
その他対象児の保護者等	18	69	84	28	91	103		

(3) 関係機関連携

(単位：人)

区分	年度	総数	保健機関	医療機関	福祉関係	その他
総数	30	2,273	220	624	1,413	16
	元	2,124	206	594	1,314	10
	2	1,942	341	545	1,053	3
結核・感染症	30	0	0	0	0	0
	元	0	0	0	0	0
	2	13	10	1	2	0
精神保健	30	348	18	84	236	10
	元	381	44	101	228	8
	2	282	24	71	187	0
心身障害	30	19	2	9	8	0
	元	14	5	3	6	0
	2	2	0	0	2	0
長期療養児	30	8	0	3	5	0
	元	8	3	2	3	0
	2	5	2	0	3	0
成人	30	12	8	1	3	0
	元	0	0	0	0	0

		2	1	1	0	0	0
その他の疾患		30	0	0	0	0	0
		元	21	3	8	8	2
		2	12	0	11	1	0
妊産婦		30	813	78	314	421	0
		元	708	73	278	357	0
		2	674	167	210	297	0
乳児		30	542	40	139	363	0
		元	504	28	126	350	0
		2	575	102	175	298	0
幼児		30	512	70	71	365	6
		元	476	50	72	354	0
		2	343	33	66	241	3
その他		30	19	4	3	12	0
		元	12	0	4	8	0
		2	35	2	11	22	0
再掲	虐待相談	30	389	51	51	273	14
		元	295	23	50	222	0
		2	461	50	57	348	6